

事業番号	15 04 11	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	就学相談体制整備事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	特別支援教育課		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援		E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S29 ~		
	施策展開						

## 1 事業の概要

目指す姿	・市町村教育委員会が行う障がいのある子どもの就学相談及び小中学校が行う校内就学相談に関し、専門的かつ総合的な支援を行うことにより、特別な教育的支援が必要と判断される子ども及び保護者に対し、丁寧な就学相談と総合的かつ適切な就学判断ができる体制を整備する。また、医療、福祉、保健、労働等の関係機関との連携を強化し、就学した後も一貫した支援が行えるように市町村及び小中学校における体制を整備する。		
現状（予算編成時）	・市町村における判断件数が年々増加し、障がいの状態も多様化してきている。また、学校教育法施行令が一部改正（平成25年9月1日施行）され、就学判断は、従来の障がいの程度のみで判断していたものから、保護者の意向、市町村や学校の体制、本人に必要な支援等を踏まえ、総合的に判断するものとなった。単なる就学先の判断のみでなく、必要な支援等を明確にするための個別的教育支援計画等の作成を通して保護者との合意形成を図ることが求められており、全ての市町村教育委員会において、適切な就学相談を行うための、専門的、技術的な支援が必要となっている。		

県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 ・学校教育法施行令一部改正（平成25年9月1日施行） ・25文科初第756号通知「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	○総合的な判断が行えるよう専門的、技術的な助言を行うため、特別支援教育推進員による各市町村訪問件数延べ140件以上 ○就学に関するハンドブックの作成と全市町村、全小中学校、関係機関等への配布				
	② 事業内容 <span style="float:right;">（単位：千円）</span>				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28	
			（当初）	（決算）	（当初）
特別支援教育推進員の配置（4人）	直接	・市町村教育委員会訪問支援（延べ回数172回） ・市町村教育支援委員会への参加及び助言	9,920	8,597	10,557
長野県教育支援委員会の開催	直接	・県教育支援委員会開催（年2回） （就学判断困難事例の検討、市町村の教育支援体制整備にかかわる助言）	201	201	300
就学に関するハンドブックの作成	直接	・ハンドブック作成委員会の開催（年8回） ・ハンドブックの作成と配布（全市町村、全小中学校等）	661	583	419
		合計	10,782	9,381	11,276

事業コスト	区 分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	10,538	10,782	11,276				目標	成果	達成状況	
		補正予算				市町村訪問 （推進員）	155件	151件	140件	172件	達成	175件
		合計（A）	10,538	10,782	11,276							
	Aの財源	一般財源	10,304	10,523	11,105							
		県債										
		国庫支出金	196	220	139							
		その他	38	39	32							
	ト	決算額（B）	9,831	9,381								
概算人件費	職員数（人）	0.10	0.10	0.10								
	概算人件費（C）	828	791	791								
	概算事業費（B(A)+C）	11,366	11,573	12,067								

目標に対する成果の状況	・7月までに77市町村すべての訪問を行い、市町村において教育支援（就学相談）委員会が開催される8月以降も訪問を継続し、市町村教育支援（就学相談）委員会への助言も含め、計172回の訪問を行うことができた。
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・今後、市町村の教育支援（就学相談）委員会で、判断がさらに難しいケースに対応する場面が増加することが予想される。児童生徒にとって適切な就学相談・判断を行うためにも推進員を配置し、市町村教育支援（就学相談）委員会への支援を継続していく。
--------------------	--